

2009年、あけましておめでとうございます。

悠久の宇宙は変わりなく巡っているのに、除夜の鐘を境に、昨日と今日、大晦日と元旦と、人間世界の気分はなんとなくがらりと変わるものなのでしょう。

「ご破算で願ひましては〜」と、1年間の反省や浮き世のしがらみも何も流して、脳天気に新しくスタートできることが、いつも不思議です。そういう訳に行かない事情の人たちも大勢いることを思うと、複雑ですが・・・ともあれ、新たな気持ちに満たされて新年を迎えています。

2009年の1頁目、真っ白いノートに何を記していきましょう。このまっさらな気持ちを大切にしたいものだと思います。これまでの先入観や学習を一旦流して、新たに仕事や創作に向かうために、新年という機会を私たちに与えられた良い贈り物だと思つづく思います。

本年もどうぞよろしくお祈りします。

スウェーデンひつじの詩舎主宰 佐々木奈々子

## 「赤ちゃんサーラ」作りワークショップのお知らせ

朝日カルチャーセンター立川にて、2月5日、12日、19日(木曜日)の10:15~12:15、佐々木奈々子による「赤ちゃんサーラ」作りのワークショップが行われます。詳しくは、朝日カルチャーセンター立川(TEL:042-527-6511)へ直接お問い合わせください。

## ワールド人形作品展 ~心を育む人形たち~

1月23日(金)~25日(日) アートフォーラムあざみ野  
横浜市青葉区あざみ野南1-17-3

10:00~17:00(初日13:00から、最終日16:00まで)

TEL: 045-621-6386 担当: 高橋裕子 他14名

2月6日(金)~9日(月) アートスペース201

札幌市中央区南2条西1丁目

10:00~18:00(最終日12:00まで)

TEL: 0123-36-6048 担当: 村本泰江・長内洋子

2月16日(月)~18日(水) ルヴィーブル

福山市西桜町1-5-17

TEL: 084-925-3587 担当: 安田いず実

2月28日(金)~3月8日(日) 高知こどもの図書館

高知市永国寺町6-16

TEL: 088-820-8250 担当: 川崎典子

★ お近くの方、どうぞお出かけください。各会場でお待ちしています。



フェルトの牛 笹岡かおり 作

## ぱたぼん通信

私は紡ぎと織りを習っています。作るものごとに原毛を選び、洗い、ほぐし、染め、梳き、紡ぎ、織る、または編むという、ちょうど「ペレのあたらしいふく」のペレと同じ行程を毎回たどりま。原毛の質はひつじの種類によって、また個体によってとてもちがうので、どの毛がいいかしらと迷うような時には、まずごく少量、羊の毛の一房を洗ってみて様子を見ます。シェットランドのマフラーを織りたいと思っていたけれど、洗ってみたらセーターによさそう、なんていうこともしばしばです。出会えた羊毛に合わせて作るものを決めていきます。

いろいろな作業の中で、私は洗ったひつじの毛をほぐす作業が



紡ぐ順序を考えて並べたローラック

ことのほか好きです。日当たりのよい窓際に新聞紙を広げて指先で羊毛をほぐすと、毛の中に混っていたワラや砂がばらばららと音を立てて新聞紙の上に落ちます。その音を聞きながら、この羊はどんな土地でどんな暮らしをしていたのかな〜などと思いを巡らせていると、時のたつのを忘れてしまいます。首筋が固まってきて、お日様もだいたい動いて日陰ができてきて、いけない、いけないと立ち上がって伸びをしたりします。

織りの教室で目にする作品の中には「このコートは、〇〇さんの牧場で飼われているアリスという羊の5才の時の毛で織った」なんていうものもあります。作り手は別に氏素性のわか

っている羊毛を使うことに特別な価値を置いているわけではありませんが、一頭一頭の羊を大切に育てる人と、その一頭一頭の毛に向き合ってももの作りをしていこうとする人が出会う時、こんなことも起こり得るのです。作り手の顔すら見えないのがあたりまえの現代にあって、ちょっと奇跡のような出来事だな、と鳥肌が立ってしまいます。

今、私は夫のカーディガンを作っています。家にあった画集の中から彼が選んだクレーの絵をヒントに、その中に使われている色のベースとなる7色とチャコールグレーを染めて、さらにそれをハンドカードで混色して“えもいわれぬ色”を作り出しながらローラック(羊毛をロール状に巻いたもの)を作り、並び順を考えて紡いで糸にしました。7つの色で太目の糸を紡ぎ、グレーで細目の糸を作って、太さのちがう2本の糸を撚るというのは先生のアイディアで、「パルナツソスへ」の雰囲気が見事に表されて、感動しました。

お正月に着てもらおうと年末追い込みしましたが、仕上がらず、結局バレンタインデーのプレゼントになりそうです。

佐藤治子(東京都八王子市在住)



クレー作 「パルナツソスへ」



後ろ身頃。次号で完成の写真をお披露目できるでしょうか?!

編集担当: 佐藤治子  
スウェーデンひつじの詩舎のホームページ  
<http://www.s-hitsuji.co.jp/>

♥ スウェーデンひつじの詩舎 ♥  
スペース ペレのあたらしいふく  
〒244-0001 横浜市戸塚区鶴が丘15-2  
TEL/FAX 045-881-0000/0005  
佐々木のアトリエ TEL/FAX 045-811-6708  
〒158-0001 東京都目黒区金目 担当: 寺田裕子 045-881-7035